

FUJI OIL GROUP 2018

90th

第90期 年次株主通信

2017.4.1～2018.3.31

私たち不二製油グループは、食の素材の可能性を追求し、食の喜びと健康に貢献します。

不二製油グループ本社株式会社

FUJI OIL NEWS

シンポジウム「経営のコミットメントでSDGsを实践、世界を変革する」に社長の清水が登壇

国連グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンと(公財)地球環境戦略研究機関共催の本シンポジウムのパネル



ディスカッション、「経営トップが語るサステナビリティ経営とSDGsの取り組み」(2018年3月14日)に当社代表取締役社長の清水がパネラーとして登壇し、当社グループのESG経営の考え方やSDGs達成に貢献するための取り組みを紹介しました。

「これからの食」をテーマに「Plant-Based Food～植物性由来食 新時代～発表会&試食会」を開催

将来の世界的な人口爆発および食糧難の時代の到来に向け、必要不可欠ともいえるPlant-Based Food(植物性由来食、以下「PBF」)。



半世紀以上にわたり「PBF」に取り組んできた当社グループが2018年3月8日に主



催した本イベントには、メディア関係者をはじめ約80名にご来場いただき、当社グループが提案するPlant-Based Food Solutionsや、だいたずオリジンの新製品発表を行いました。当日は、「PBF」メニューの試食もご用意し、新しい時代の食を体験いただく場となりました。



食・健康の世界的課題解決のため、新会社設立など積極的に展開

中長期視点で世界の食・健康の課題解決に取り組む上で、需要増加が見込まれるパーム油の持続可能な調達・供給を目指しています。

2017年11月には、UNITED PLANTATIONS BHD社と合併で、持続可能なパーム油を原料とした高付加価値パーム分別油の生産・販売を行うUNIFUJI SDN. BHD.社をマレーシアに設立しました。UNIFUJIは、UNITED PLANTATIONS BHD社から高品質かつトレーサブルで持続可能な原料パーム油を確保いたします。バイオマスと排水からのエネルギーを利用した分別工場を新たに建設しており、今後需要が見込まれる高付加価値のトレーサブルで持続可能なパーム油を提供していきます。さらに2018年3月、アメリカにFUJI OIL NEW ORLEANS, LLCを設立。2020年3月からの生産稼働を予定し、パーム油の需要増加に対応できる体制を整えつつあります。

また、当社グループにとって新規のエリアとなる中東・アフリカ地域、またインドでの事業拡大のため、現

地における市場調査を目的に、2017年11月、アラブ首長国連邦に当社ドバイ事務所を開設しています。



●ドバイ事務所入居建物

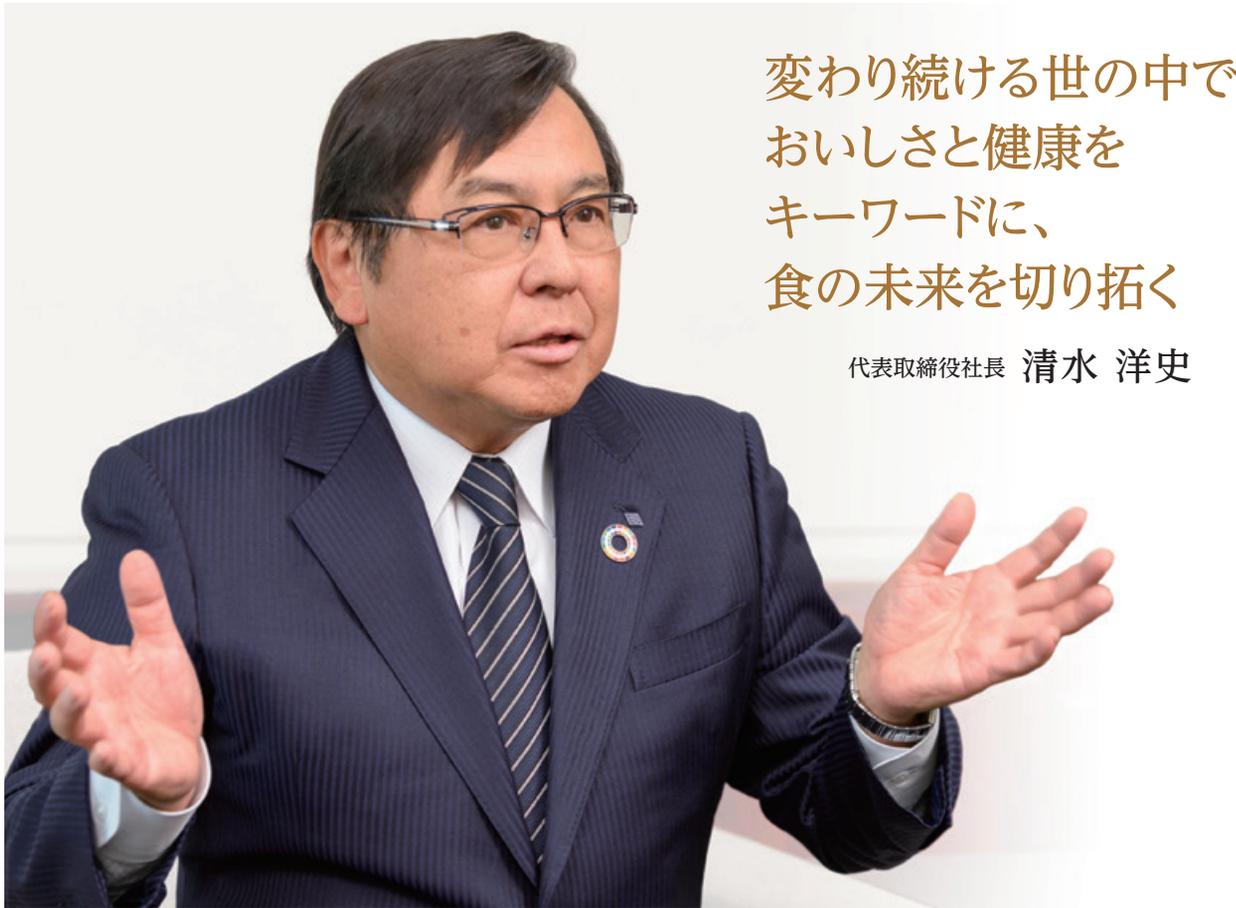
当社グループのESGへの取り組みが評価されました

当社グループのESGへの取り組みとして、環境関連では2017年12月に不二製油株式会社が、大阪府より「平成29年度 おおさかストップ温暖化賞 特別賞」を受賞しました。健康経営については、2018年2月に経済産業省および日本健康会議による健康経営優良法人認定制度*において「健康経営優良法人2018大規模法人部門(ホワイト500)」に当社が認定されました。また、2017年11月に当社が、日本IR協議会よりIR活動の進捗が目覚ましいとして「IR優良企業特別賞」を初めて受賞いたしました。



2018
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500





変わり続ける世の中で
おいさと健康を
キーワードに、
食の未来を切り拓く

代表取締役社長 清水 洋史

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

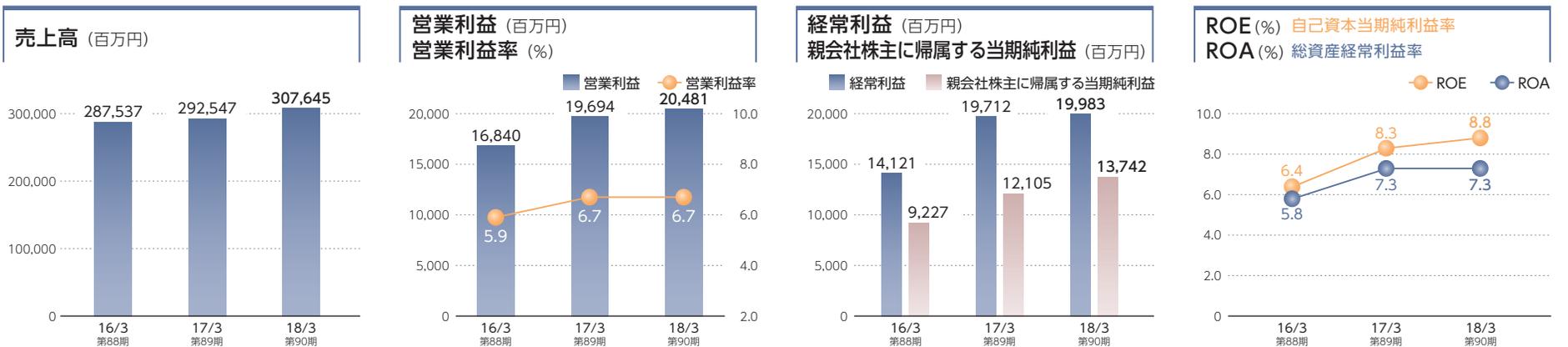
食の世界に新しい価値をつくり出す

加速するグローバル化の中、IoTやAIといった技術革新も加わり、世の中は常に変化し続けています。2050年に世界の人口は98億人に達すると言われていますが、日本国内に目を向けると少子高齢化が進み、1億人を下回る予測が出ています。このような中、当社グループは事業領域である食の世界を通して、人々の健康に貢献することを目指しています。これは、国連が掲げるSDGs（持続可能な開発目標）の一助となり、当社が重要視する環境（Environment）・社会（Social）・企業統治（Governance）の頭文字をとったESG経営にも符合しています。ESG経営は、企業の価値向上とともに持続的な成長につながると確信しています。

具体例として、大豆事業で推し進めてきた大豆ルネサンスがあります。大豆は、将来的な食糧危機の解決に寄与すると期待されており、当社グループでは創業時からその重要性を認知し、研究

Consolidated Financial Highlights

連結財務ハイライト

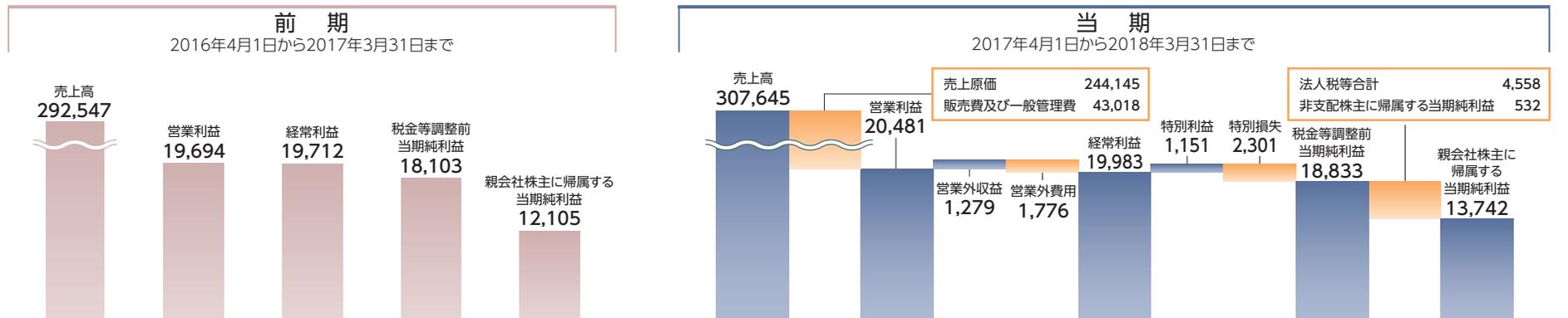


第91期連結業績予想	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	322,000百万円	21,300百万円	20,700百万円	14,000百万円

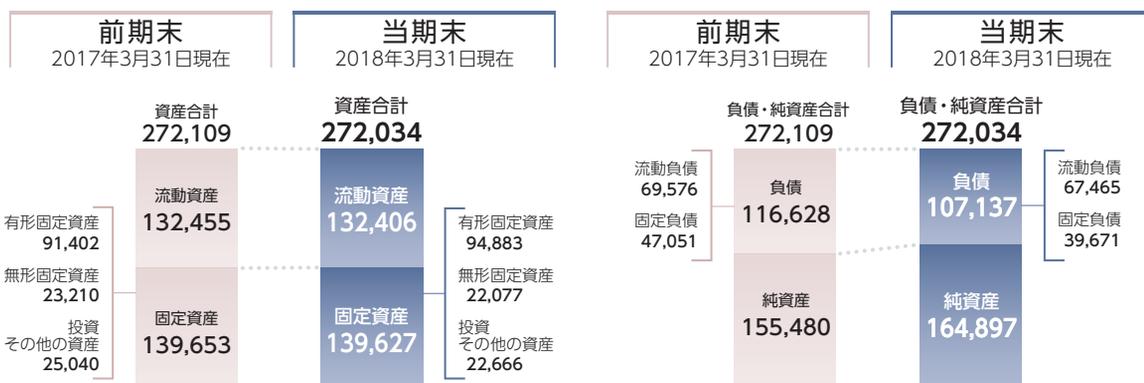
Consolidated Financial Statements

連結財務諸表

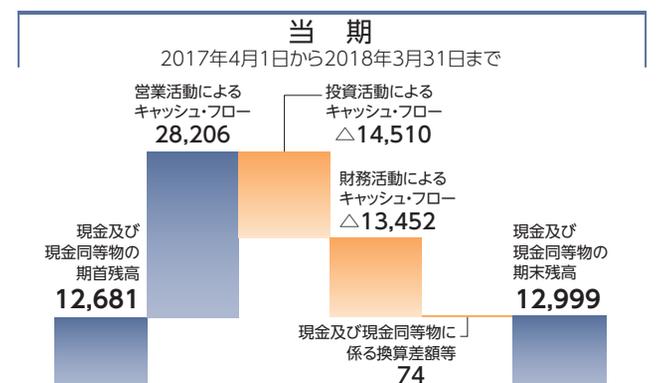
連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位: 百万円)



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

開発を絶やすことなく続けてきました。その研究成果が、大豆を低脂肪豆乳と豆乳クリームに分けることに成功したUSS製法です。この製法によって、大豆からマヨネーズ・ホイップクリーム・チーズ様商品などを上市し、おいしさと健康に訴求できるようになりました。このような食の新しい価値をつくり出し、人々の健康に貢献するためのモノづくりが、当社グループの価値向上と成長につながると考えています。

「問題解決型+コトづくり」で成長する

これまで当社グループは「油脂と大豆たん白を基礎原料とする生活産業をめざす」と標榜していました。しかし、目まぐるしく変化する世の中で、私たちが良いと考える食品をお客様に提供する一方通行的な指向では、本当の意味での価値づくりにはなりません。また、企業としての成長も望めないでしょう。

そこで、新たに目指すべき指針として「Plant-Based Food Solutions」を掲げました。つまり、植物性の油脂・たん白をはじめとする健康に良い食品の開発・提供を通して、生活者の抱える問題

を解決する企業へと変わることです。

さらなるグローバル化を目指す企業にとって、事業を通して社会にどのようにお役に立つことができるかが、今は問われています。そのためには、直接のお客様である食品メーカーではなく、エンドユーザーである生活者のニーズに目を向ける必要があります。その意味では、BtoBという枠にとらわれない「BtoBforC」という考え方が必要になります。生活者の真のニーズを発見し、問題を解決していくSolutions能力を高め、私たちの直接のお客様である食品メーカーなどへ果敢に提案していくことが不可欠です。このようなSolutionsによって、当社グループ憲法のビジョンに掲げる「おいしさと健康での貢献」が達成されると考えています。

健康は世界共通の問題ですが、いくら身体に良くても、食べ続けていただかなければ貢献にならないでしょう。やはり、そのおいしさが生活者に伝わるのが重要であり、そこでポイントとなってくるのがコトづくりです。

その試みの一つとして、当社グループでは「まめプラス委員会」を立ち上げました。これは皆様もよくご存知のブランドや料理人、料理研究家を

招いたイベントやコラボ企画、さらにウェブサイト「まめプラス」を通じて、USS製法によって生まれた「プレミアム豆乳」を活かした調理法やメニュー提案などの情報を発信するものです。

このような活動は、生活者の嗜好やニーズを把握するためのコミュニケーションの場としても大いに役立っています。

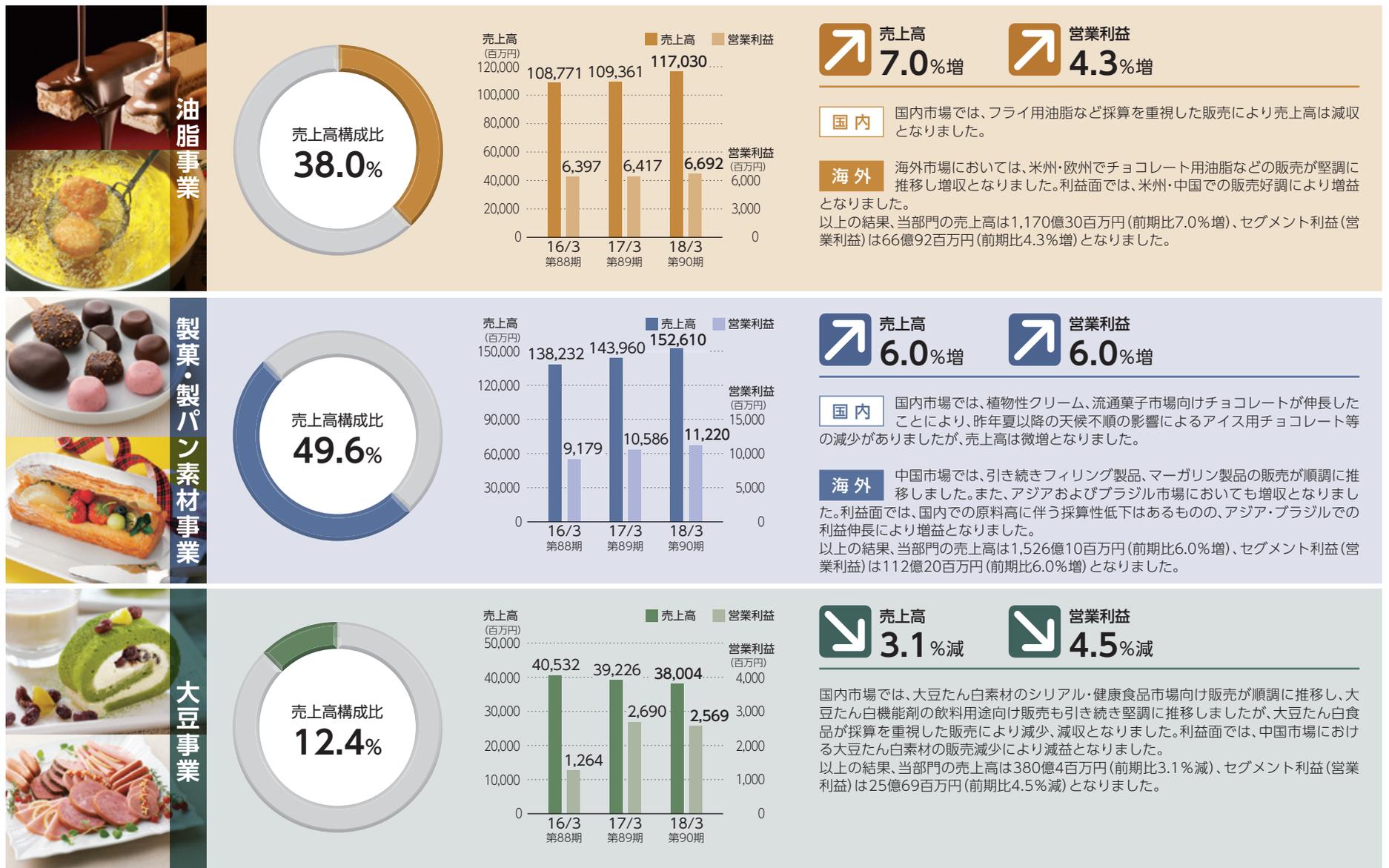
持続的な成長で、食の未来を切り拓く

当社グループは現在、中期経営計画「Towards a Further Leap 2020」の2年目を迎えています。この中のLeapは、跳躍を意味しています。まさに今、私たちは大きく飛ぶのだ、という覚悟で事業を進めてまいります。

そして、ビジョンである2030年の「ありたい姿」へ向かって持続的に成長しつつ、食の未来を切り拓き、株主の皆様をはじめステークホルダーの皆様、そして世界の人々に貢献する企業であり続けます。今後とも当社グループの事業に長期的な視点でのご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

Highlights By Segments & Areas

セグメント&地域別の概況



Corporate Profile & Stock Information

会社&株式情報

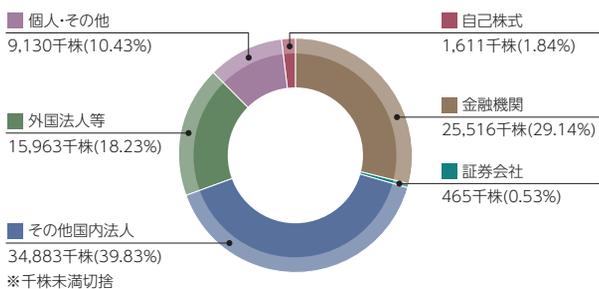
会社概要 (2018年3月31日現在)

設立	1950年(昭和25年)10月
資本金	13,208百万円
全グループ従業員数	5,092名
不二製油グループ本社従業員数	132名

役員 (2018年6月21日現在)

代表取締役社長	清水洋史
取締役常務執行役員	酒井幹夫
取締役常務執行役員	松本智樹
取締役執行役員	大森達司
取締役執行役員	角谷武彦
取締役執行役員	門田隆司
取締役執行役員	木田晴康
社外取締役	三品和広
社外取締役	上野祐子
常勤監査役	隈部博史
常勤監査役	澁谷信
社外監査役	松本稔
社外監査役	草尾光一

所有者別株式分布状況 (2018年3月31日現在)



株式に関するご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月開催
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京
証券コード	2607

株主の皆様のお声を聞かせください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 2607

いいかぶ 検索

空メールによりURL自動返信
kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。 **ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を贈呈させていただきます**

※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細<http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900 (平日 10:00~17:30)
e-株主リサーチ事務局 MAIL:info@e-kabunushi.com

主要海外グループ会社 (2018年3月31日現在)

フジオイル アジア*1
フジスペシャリティーズ*1
不二(中国)投資有限公司*1
フジオイル ヨーロッパ*2
フジオイル(シンガポール)
ウッドランド サニーフーズ
パルマジュ エディブル オイル
GCBスペシャリティチョコレート
ユニフジ
フジオイル フィリピン
フレイアパディ インドタマ
ムシム マス-フジ
フジオイル(タイランド)
フレイアパディ(タイランド)
3F フジフーズ
フジ ベジタブル オイル
ハラルド
不二製油(張家港)有限公司
不二製油(肇慶)有限公司
吉林不二蛋白有限公司
山東龍藤不二食品有限公司
上海旭洋綠色食品有限公司
天津不二蛋白有限公司
不二富吉(北京)科技有限公司
インターナショナル オイルズ アンド ファッツ

主要国内グループ会社 (2018年3月31日現在)

不二製油 株式会社*1
トーラク 株式会社
フジフレッシュフーズ 株式会社
オーム乳業 株式会社
株式会社 フジサニーフーズ
株式会社 阪南タンクターミナル
千葉ベグオイルタンクターミナル 株式会社
だいでオリジン 株式会社

*1 地域統括会社
*2 地域代表会社

証券会社でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所・氏名等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更等
留意事項	未払配当金のお支払、郵送物の発送と返戻に関するご照会につきましては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社証券代行部が承ります。

特別口座に記録されている株主様

お手続き お問い合わせ先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〈郵便物送付先〉	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
〈電話照会先〉	0120-782-031
〈ホームページ〉	www.smtb.jp/personal/agency/index.html
お手続き内容	特別口座から一般口座への振替請求、住所・氏名等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更、未払配当金のお支払、郵送物の発送と返戻に関するご照会等
特別口座での留意事項	特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社に口座を開設したうえで株式の振替手続きが必要となります。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様のご所有株式は三井住友信託銀行株式会社に開設された口座(特別口座)に記録されています。特別口座の詳細につきましては、上記三井住友信託銀行株式会社証券代行部にお問い合わせください。

株主様へのご優待

- 1.対象となる株主様
毎年3月31日現在の当社株式100株以上ご所有の株主様
- 2.優待品発送時期
毎年11月上旬頃
- 3.優待品保管期限
転居や不在により、お受け取りいただけなかった優待品は、**11月末日まで**当社で保管しております。再発送のご依頼は、お早めに下記当社株主優待お問い合わせ窓口へ、お申し出ください。なお、保管期限経過後は再発送のご対応はいたしかねますので、ご了承ください。
- 4.お問い合わせ先

当社株主優待お問い合わせ窓口

フリーダイヤル 0120-651-563

受付時間 10:00~17:00(土曜・日曜・祝祭日を除く)

5.優待品内容

ご所有株式数に応じて、以下の優待品を毎年11月上旬頃にお届けいたします。

ご所有株式数	優待品
100株以上	不二製油グループ製品詰合せ 1,500円相当
1,000株以上	不二製油グループ製品詰合せ 3,000円相当
5,000株以上	不二製油グループ製品詰合せ 4,000円相当

株式に関する「マイナンバー制度」について

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券会社でお取引をされている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 特別口座に記録されている株主様
左記特別口座の口座管理機関までお問い合わせください。

配当金を「配当金領収証」で受領されている株主様へ

配当金のお受け取り方法には、お受け取り忘れがなく迅速な下記3つの銀行口座等への振込方法もございます。この機会にぜひご検討くださいますよう、お願い申し上げます。
*変更のお手続きに関しましては、お取引のある証券会社等に直接お問い合わせください。少額投資非課税口座(NISA口座)を開設し、非課税の適用を受けるためには、株式数比例配分方式をお選びください。振込先口座に「ゆうちょ銀行」の口座をご指定いただくことができない銘柄もございます。

- 1 株式数比例配分方式
配当金を証券口座で受け取る方法。
- 2 登録配当金受領口座方式
配当金をご指定の単一金融機関口座で受け取る方法。
- 3 個別銘柄指定方式
配当金を銘柄ごとにご指定の金融機関口座で受け取る方法。

※配当金領収証方式の場合は、受領期間内にお受け取りください。(やむを得ず期間が経過してしまった場合は、三井住友信託銀行株式会社証券代行部宛てにお問い合わせください。)
※お支払開始日から会社が定めた期間を経過した配当金につきましては、お受け取りができなくなりますのでご注意ください。